

2015年2月5日

東京都千代田区丸の内2-3-2
郵船ビル2F
エパークリーン株式会社
代表取締役社長 加藤栄作

千葉支店新廃油処理施設の稼働及び各施設修繕状況について

2013年11月15日の弊社千葉支店処理施設（千葉県野田市）での事故発生以来、地元地域の皆様、御取引先の皆様より温かなご支援を頂いて参りました。多くの皆様のご支援に改めて心より感謝申し上げます。皆様からのご理解とご支援により、このたび千葉支店での廃油再生事業を再開することができました。詳細は下記の通りとなりますが、新しい施設は、千葉支店にて1月30日より稼働を開始しております。新しい施設の紹介と併せて千葉支店既存施設の修繕状況についてもご報告を申し上げます。

1 千葉支店新廃油処理施設

新しい施設は、加熱工程や遠心分離などの加工を経ることなく、廃油をリサイクルする安全かつ地球環境に優しい仕組みとなっております。

施設概要と致しましては、地下タンク貯蔵所（3基）、屋外タンク貯蔵所（10基）、一般取扱所（1基）からなっており、取扱い油種についても第1石油類（ガソリンなど）から第3石油類（廃エンジンオイルなど）までを安全にリサイクルすることができるようになっております。

本施設は安全を最優先とした各種機能を備えており、本年1月30日付の文書でもご報告申し上げました「再発防止策の徹底」による従業員ひとりひとりの安全に対する高い意識と相まって、従来よりも安全・安心に地球環境を考えた廃油リサイクルを行う施設となっております。

本施設の稼働により、有価物廃油の神奈川支店（神奈川県平塚市）への運搬を終了いたしました。廃油を排出される事業者の皆様におかれましては、これからも引き続き油種毎の分別保管、回収へのご協力をお願い申し上げます。

2 千葉支店の各施設の修繕状況

現在、汚泥、金属くず、廃プラスチック類、廃LLC（廃アルカリ）のリサイクル施設の修繕を着々と進めております。施設毎に完了時期は異なりますが、全ての廃棄物リサイクル事業を程なく再開できるよう準備を行っております。準備が整い次第、改めて続報して参ります。



千葉支店新廃油処理施設



千葉支店施設修繕状況